

少年センター

守山野洲少年センター
『あすくる守山野洲』

だより

相談は ☎ 583 - 7474 まで

<http://www.usennet.ne.jp/~syonen-c/>

令和 6 年中における守山警察署管内の少年非行の特徴

守山警察署 生活安全課長 辻 本 宗 利



皆様方には、平素から少年の非行防止と健全育成にご尽力いただいておりますとともに、警察業務各般にわたって、深いご理解とご協力を賜っておりますことに、厚く御礼申し上げます。

令和6年中の当署管内(守山市及び野洲市)における刑法犯認知件数は、総数706件(前年比+99件)となり、昨年に比べ約16%の増加となりました。

手口別に見ますと、万引きやオートバイ盗、詐欺事件が増加する一方で、自動車盗は減少となりました。

管内では、SNS やマッチングアプリを通じた投資詐欺や警察官などを名乗って高齢者宅に電話をかけ、現金を騙し取る特殊詐欺事件、一般住宅や事務所を狙った盗難事件など、地域住民の方々の平穏な暮らしを脅かすような悪質な犯罪の発生がありました。また、昨今、犯罪実行者募集情報、いわゆる「闇バイト」により犯罪実行者を募り、詐欺や強盗等を敢行する犯罪が全国的に多発し、治安の脅威となっております。

次に、令和6年中の当署管内における少年の検挙・補導人数は、刑法犯少年32人(前年比-2人)、特別法犯少年が5人(前年比+2人)、不良行為少年が158人(前年比+17人)でした。(表1)

このうち刑法犯少年は、自転車盗やオートバイ盗、万引きといった盗難によるものが最も多く、全体の6割を占める結果となりました。(表2) また、不良行為少年について行為別に見ると、多い順に、①「深夜はいかい」74人、②「喫煙」65人、③「粗暴行為」が7人となり、その他には、「家出」や「飲酒」などの不良行為による補導もありました。(表3)

犯罪の起きにくい社会づくりを加速化するため、また、守山警察署管内から「闇バイト」に加入する少年を生まないため、少年の規範意識の向上や社会との絆の強化を一層推進することが求められます。

警察では、学校や教育委員会、少年センターなどの関係機関、そして少年補導(委)員、地域住民の皆様と連携し、非行少年を生まない社会の実現を目指して各種施策に取り組んでまいりますので、引き続き、皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

非行少年等補導状況(表1)

年別		6年	5年
区分		12月	12月
刑法犯少年	犯罪少年	25	19
	触法少年	7	15
	小 計	32	34
特別法犯少年		5	3
不良行為少年		158	125
合 計		195	162

刑法犯検挙・補導状況(表2)

学職別	罪種別	窃盗				暴行・傷害	恐喝	その他	総数
		自転車盗	バイク盗	万引き	その他				
小学生				3	1	4			4
中学生(触法少年)				2	2	1			3
中学生(犯罪少年)				1	1	2	1		3
高校生		1	3	2	6	2		3	11
その他学生			2		2	1			3
有職少年		1			4	5	1	2	8
無職少年					0				0
総 数		2	2	9	8	21	6	5	32

不良行為少年補導状況(表3)

行為別	喫煙	深夜はいかい	暴走行為	怠学	不良交友	家出	飲酒	粗暴行為	無断外泊	その他	総数
学職別											
小学生	1	1				3					5
中学生	10	8		1			1	7		3	30
高校生	9	25					2			1	37
その他学生	4										4
有職少年	18	5									23
無職少年	23	35	1								59
総 数	65	74	1	1	0	3	3	7	0	4	158



※刑法犯認知件数など記載した数値は、概数となります。



守山野洲少年センター ～今年度の取組～



★街頭補導巡回活動

少年補導委員と合同で各地区の街頭補導巡回活動を実施しました。また、不審者情報や地域情報が発生した場所等を公用車で重点に巡回しました。

街頭補導巡回時に会った少年に声かけを行い、青少年の非行や問題行動の防止に努めました。

★相談活動

令和7年1月末日までに、本人や保護者等からの相談を1,170件受理しました。「学校・学業」「就職・仕事」に関する相談が多く、それぞれの状況に応じて支援を行いました。



★広報・啓発活動

- ・広報紙「少年センターだより」を年6回発行しました。
- ・7月と11月の県下一斉強調月間に、中学生の代表生徒と共に量販店で啓発品を配布したり、公共施設やコンビニ等に啓発品を置いていただいたりしました。
- ・守山警察署生活安全課と連携して、小学6年生対象の薬物乱用防止教室で「ダメ。ゼッタイ。」を伝えました。また、少年センターが作成した薬物乱用防止啓発標語入りの「ふせん」を配布しました。
- ・公用車で青少年健全育成のメッセージを流しながら、巡回啓発活動を行いました。



▲メッセージ入り啓発品

★有害環境浄化活動

・有害図書等立入調査・一斉立入調査

青少年を有害環境から守るため、管内の約100店舗を対象に、条例に基づいた陳列や販売がされているかの立入調査を月に2回行いました。また、携帯電話等取扱店においては、青少年が使用するスマートフォン等へのフィルタリング普及に向けた保護者への推奨を依頼しました。

・白ポスト回収

守山市・野洲市の青少年育成市民会議に協力して、白ポストに投函された有害な図書やDVD・ビデオテープなどの回収を行いました。



★無職少年支援活動

少年の状況に応じて、ハローワーク同行等の仕事探し支援や、基礎的能力の習得をめざした就労準備支援を行いました。また、希望に応じて就学のアドバイスを行いました。

★関係機関・団体との連携

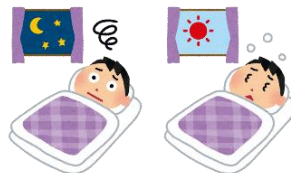
各学校を訪問して現状把握し、問題行動や課題のある生徒への支援について連携を図りました。また、各関係機関と問題を共有し、少年の支援について連携を密にしました。

『あすくる守山野洲』 子どもたちに明るいあすがくるように ~この1年~

非行少年等の立ち直り支援活動『あすくる』は中学生から20歳になるまでの少年やその保護者を対象としています。今年度は19名(1月末現在)の『あすくる』少年に、それぞれの状況や希望に応じたプログラムで以下の支援を行いました。

生活改善プログラム

スマホ・ゲーム等で昼夜逆転の不規則な生活習慣をしている少年に対して、定期的な来所を促し、アドバイスを行うことで生活リズムを整えられるように支援をしました。



自分探しプログラム

必要に応じてカウンセリングや様々な体験活動を少年に対して行いました。カウンセリングでは心の傷の回復や不安を和らげ、体験活動では将来の夢や目標、居場所の発見をすることで、自分自身を見つめ直し、心を整理し、次の一步を踏み出せるように支援をしました。



自分探し・ものづくり(調理実習)

就学支援プログラム

基礎学力の定着に向けた学習支援やレポート支援を行うなど、一人ひとりのペースに合わせた学習支援をしました。

就労支援プログラム

具体的に仕事先を探すだけでなく、時間を守って来所することから始めて、作業実習や職場体験など就労準備段階をスモールステップで支援しました。また、就労後も定期的に面談し、定着を支援しました。



就学支援・基礎学力補習支援(英語学習)

家庭支援プログラム

少年の家族の方に対して、子どもを取り巻く環境について一緒に考えたり、家族の方の悩みごとの相談を受けたりすることで、親子関係の改善や悩みごとの解消のための支援をしました。

支援少年の感想

就学支援(基礎学力補習支援)

高校レポートのわかりにくい問題を『あすくる』の先生と取り組んでいます。一緒に勉強することで、理解できるようになりました。今後も通いながら、勉強を頑張り、高校卒業を目指します。

自分探し(ものづくり)

調理実習でチーズケーキを作りました。人との協力を通してコミュニケーションの大切さに気づきました。また、作ったケーキで家族に少しでも恩返しができたと思います。今後も色々な体験をしていきたいです。

最後に・・・

令和6年度は1月末現在で、支援サポーターの方に19回、就学支援や自分探し支援をしていただきました。ありがとうございました。

支援サポーターの登録は年度ごとに更新されます。少年の支援内容により、登録していただいても依頼できない場合がありますが、サポーター登録をお願いできる場合は少年センターにご連絡ください。



支援サポーターから

自分探し・ものづくり(調理実習)で支援

少年とコミュニケーションを取りながら、楽しく活動できました。また、調理実習の支援を通して、自分の課題を見つけることができ、私自身も成長できました。

就学支援・基礎学力補習支援(英語学習)で支援

私は支援サポーターの活動を通して、1人の少年とダイレクトに関係を築きながら教えることの楽しさを感じることができました。ともに課題を解決していく中で私自身もより考慮すべき点など、新たな発見をすることができました。

守山野洲少年補導(委)員会の活動 ～この一年～



守山野洲少年補導(委)員会は、守山市 50 名、野洲市 40 名の少年補導(委)員が一丸となって、地域の子どもたちのために、自分たちにできることを考えながら諸活動をおこなってきました。主な活動は、毎月の街頭補導巡回活動、7 月と 11 月の強調月間の広報啓発活動、見聞を広めるための講習会や研修会への参加です。

また、守山警察署生活安全課と連携し、小学 6 年生を対象に薬物乱用防止教室をおこなっています。守山市野洲市内の全 15 小中学校で開催できました。教室は〇×式クイズでおこない、薬物乱用が体に与える悪影響や、家族や社会におよぼす影響、間違った使い方をしないようになどを伝えています。

合言葉は「ダメ。ゼッタイ。」です。



令和 6(2024)年度の主な活動

4 月	第 1 回幹事会(正副幹事出席)	1 2 月	第 4 回幹事会
5 月	総会並びに研修会(コミセンひょうず)		薬物乱用防止教室(小津小・速野小・三上小)
6 月	第 2 回幹事会	1 月	薬物乱用防止教室
7 月	青少年の非行・被害防止滋賀県強調月間活動 中学生との合同活動 ～中学生との合同啓発活動～		(守山小・物部小・吉身小・立入が丘小) (篠原小・中主小)
9 月	第 3 回幹事会	2 月	第 5 回幹事会
1 0 月	全国地域安全運動守山警察署防犯啓発活動 薬物乱用防止教室(祇王小)		薬物乱用防止教室
1 1 月	滋賀県子ども・若者育成支援推進強調月間活動 管内研修会(野洲市総合防災センター) 啓発品配置活動 薬物乱用防止教室(玉津小)		(河西小・中洲小・野洲小・北野小)
		3 月	臨時役員会開催予定
		毎 月	定例街頭補導巡回
		夏期冬期	特別街頭補導巡回
		7～11 月	地区外街頭補導巡回
		随 時	地域や各種団体との連携



～活動を振り返って～

守山野洲少年補導(委)員会 会長 荒川 博行

令和 5 年 5 月に新型コロナウイルス感染症が 5 類になり、1 年 8 ヶ月経ちました。

活動は平常時に戻りつつありますが、事業を縮小したり、人員を減らしたりして様々な活動をおこなっています。

街頭補導巡回活動時では、コロナ前より子どもたちの姿が減少しているように思います。ただ、街頭補導巡回活動をすることにより、不審者への抑止力になることで、不審者が減少するのではないかと思います。アナログな活動ですが、継続しておこなっていききたいと思います。

また、この活動にご協力いただきました地域の皆さまには、大変お世話になりました。書面にてお礼申し上げます。今後ともよろしくお願いいたします。

守山野洲少年センター 『あすくる守山野洲』
〒524-0021 守山市吉身三丁目11番43号 守山市商工会館3階
TEL:077-583-7474・077-570-7557 FAX:077-581-1419
<http://www.usennet.ne.jp/~syonen-c/>

月曜～金曜 (土日祝・年末年始は休業)
8時30分～17時15分 秘密厳守・
相談無料
臨床心理士のカウンセリングは 要予約
(月・火・木) まずはお電話ください